

氷見市長

林 正之 殿

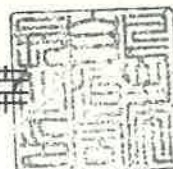
令和6年度

要 望 書

令和6年5月15日

氷見市島尾2035—1番地

島尾自治会長 中田 正幸



令和6年度要望書 目 次

要望1 新川の改修について	1ページ
同要望箇所位置図及び写真	2ページ
要望2 市道島尾中央線の側溝の整備について	3ページ
同要望箇所位置図及び写真	4ページ
要望3 泉川に架かる水門橋(仮称)の拡幅について	5ページ
同要望箇所位置図及び写真	6ページ
要望4 市道島尾西10号線の交通安全設備(ガードレール)の設置について	7ページ
同要望箇所位置図及び写真	8ページ
要望5 大雨時の県道下田子島尾線の冠水対策について	9ページ
同要望箇所位置図及び写真	10ページ

令和6年5月15日

要 望 書

氷見市長 林 正之 殿

地 区 名	島尾自治会
代表者氏名	中田 正幸
電話 番号	91-3221

○要望事項 新川の改修について

○要望箇所 別紙に記載の位置図(写真)のとおり

○要 旨

新川については、昭和34年度に宮田第一土地改良区による区画整理事業の一環として開設され、以来今日まで60有余年の長きに亘って地域の貴重な河川資源として自然環境の保全等のもとより、島尾地区における流域水田への水供給源としての本来の重要な使命を担ってきています。

下流には水門を設けて、河川の法面上部まで水を溜めるなど季節に応じた水量調整を長年繰り返してきたことから、近年流域全体にわたって法面ブロックの損傷が激しくなっています。

当局では、以前から新川については災害応急による対応が進められ、数年前には応急措置として国道415号線沿いの人家に近い箇所の復旧整備が実施されたのをかわきりに、その後年間事業量を定めて順次法面改修の実施がなされてきているところです。

この新川は流域の水田面積に比してその河川断面が小さく、湛水量も少ないこと、加えて近年頻発している宮田小学校付近の浸水(冠水)防止能力を高めるためにも、当島尾地区としては、河川全体にわたる構造の改修(川底を広くする等)に着目した抜本的な改修措置を講じて頂きたいと考えます。

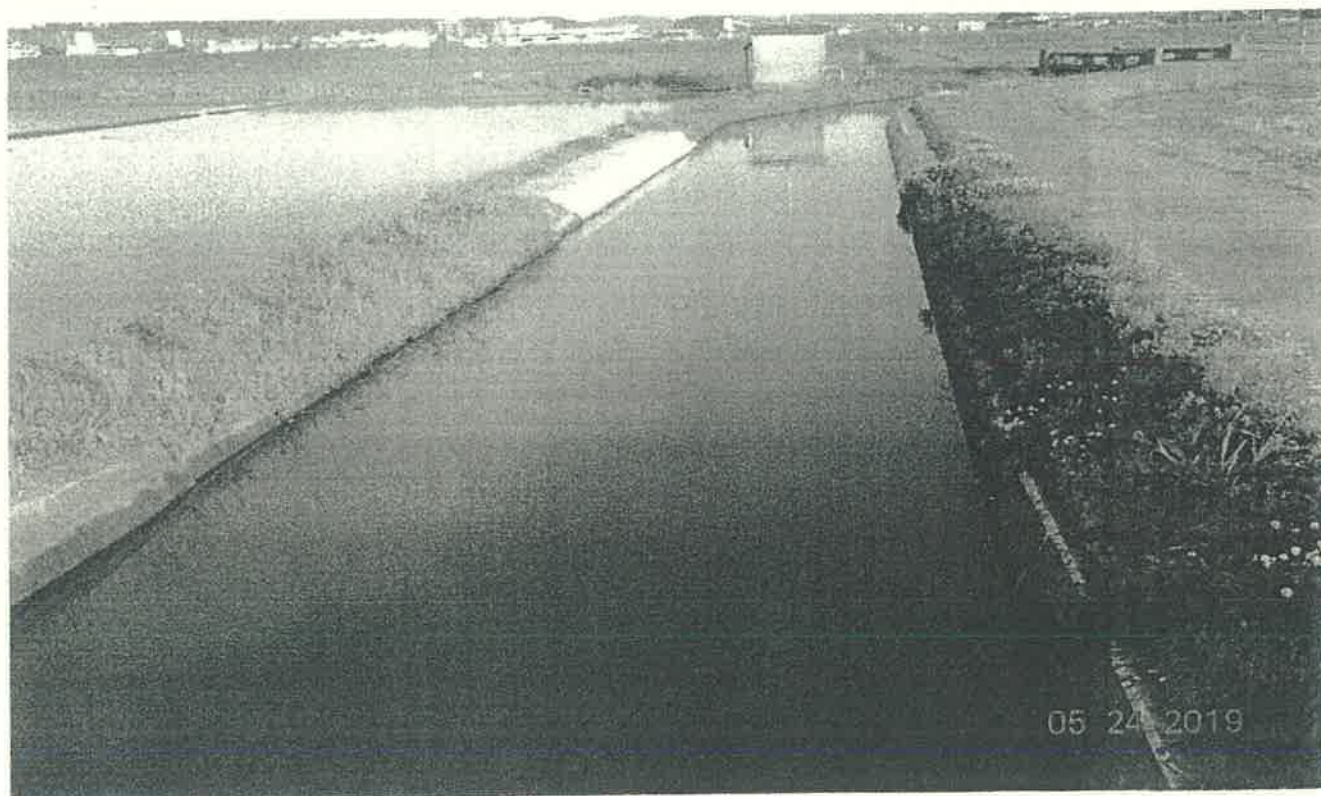
一昨年度に設置された「泉川水系流域治水プロジェクト協議会」の場でも、こうしたことを俎上に載せて検討を加えられるよう格別のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

要望件名 新川の改修について

○要望箇所位置図



○要望箇所写真



令和6年5月15日

要 望 書

氷見市長 林 正之 殿

地 区 名	島尾自治会
代表者氏名	中田 正幸
電話 番号	91-3221

○要望事項 市道島尾中央線の側溝の整備について

○要望箇所 別紙に記載の位置図(写真)のとおり

○要 旨

島尾地内の中心部を東西約1キロにわたって横断するこの道路は、以前は氷見高岡間を走る重要な幹線路線でしたが、平成5年3月に市道となって以来現在でも地域住民の日常生活に密接にかかわる生活道路として、これまで以上に島尾地区にとっての重要路線となっています。

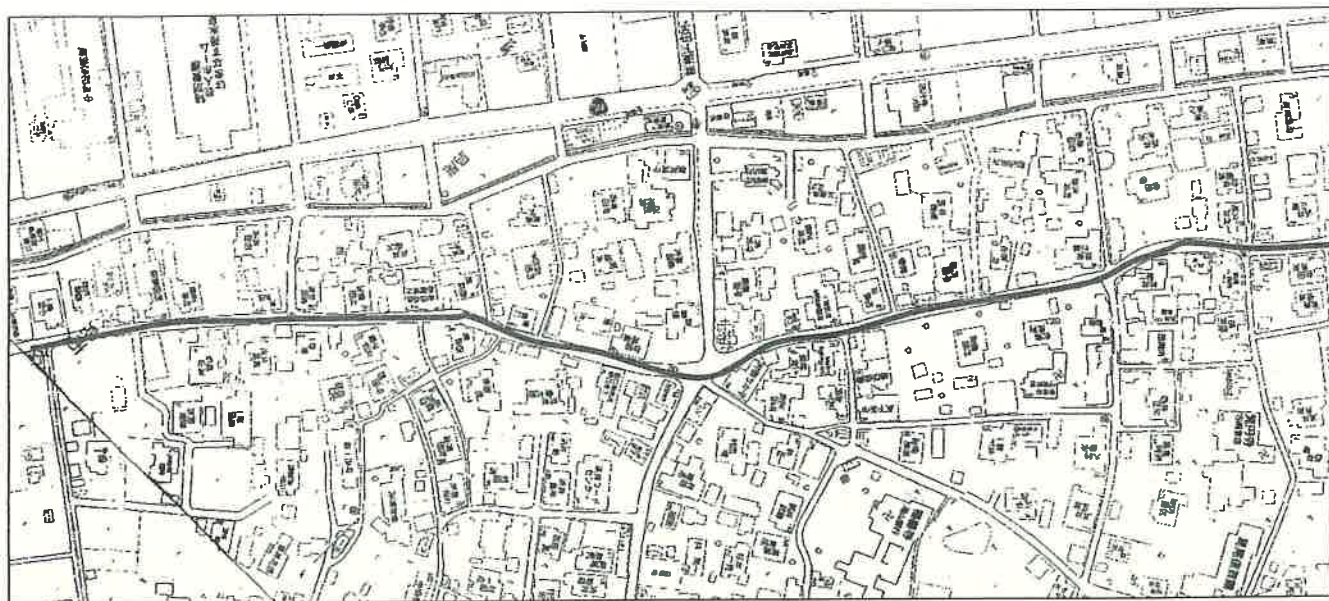
さて、この道路側溝については、市道認定がなされた何年も前に設置されたもので、現在いたる所でその劣化が進行しています。中には、特に勾配不足により流れが滞っている箇所や側溝の壁面が損傷している箇所が随所に見られ、全体的に側溝機能が低下している状況にあります。

申すまでもなく、道路側溝は道路そのものの路面排水やこれに接する敷地の排水に必要な機能が確保されていることが肝要です。

市ご当局におかれては2年ほど前からそうした不良箇所の整備を頂いているところですが、引き続き本路線全域に亘る側溝の現状把握と、係る速やかな整備改善方の実施を賜りたくお願い申し上げます。

要望件名 市道島尾中央線の側溝の整備について

○要望箇所位置図



○要望箇所写真



令和6年5月15日

要 望 書

氷見市長 林 正之 殿

地 区 名	島尾自治会
代表者氏名	中田 正幸
電話 番号	91-3221

○要望事項 泉川に架かる水門橋(仮称)の拡幅について

○要望箇所 別紙に記載の位置図(写真)のとおり

○要 旨

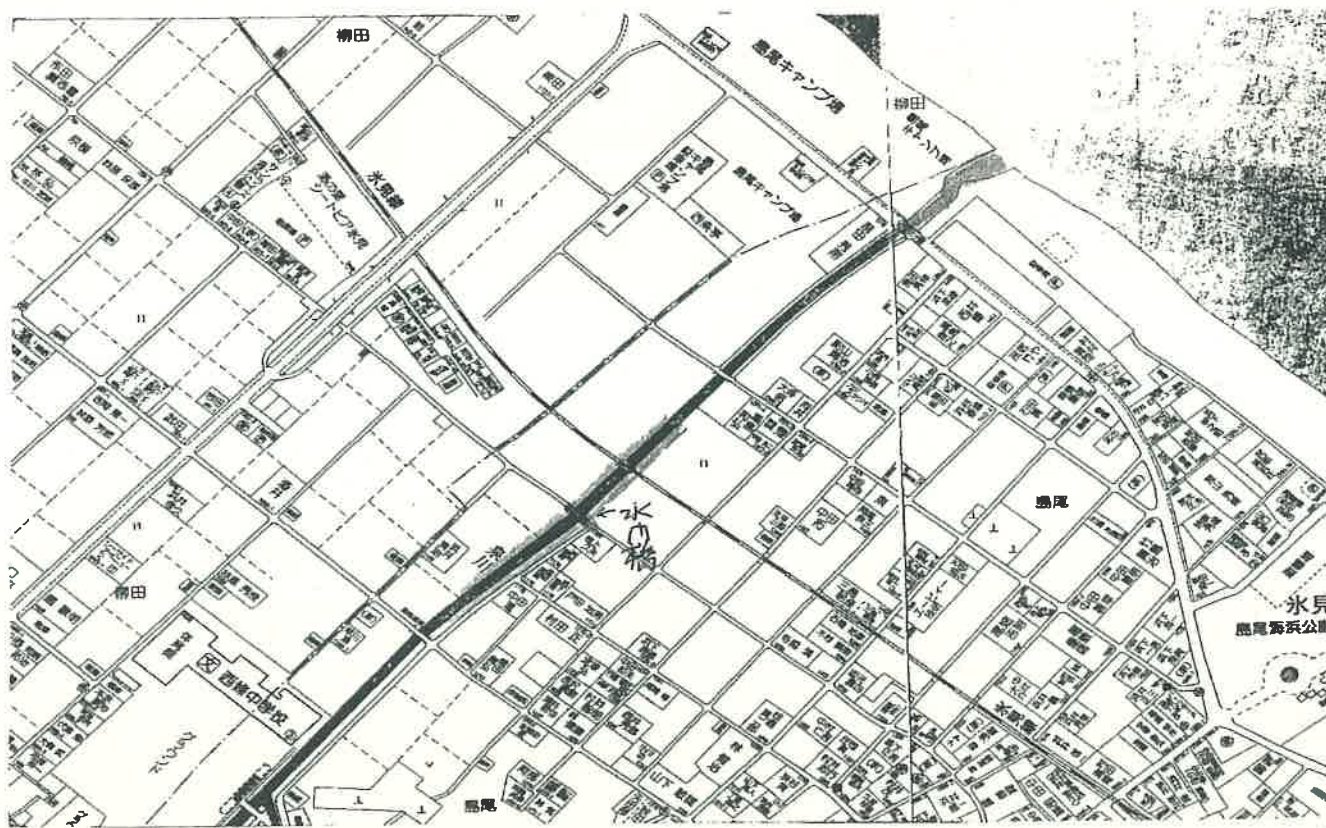
二級県河川泉川の改修については、平成元年に県の事業採択(改修予定延長2,270m)がなされて以来今日まで順次改修工事が進められ、JR氷見線鉄橋を挟んだ250mを残すのみとなっています。この未着工区間の改修の前提となるJR氷見線鉄橋の改修については、2年前にJR西日本と富山県とでその合意が整い、現在鉄橋工事の前作業であるJR氷見線における仮線路の敷設作業が鋭意進行中(鉄橋工事は令和8年度末に完工の予定)であり、その後、泉川河川改修工事で2か年程度を要し、現行では令和11年度には全体工事の完工見通しであることが示されています。これまで賜った県ご当局のご尽力に心からの感謝を申し上げます。

そしてこの際新たにお願い申し上げたいのは、泉川改修工事の実施過程で市道島尾窪線の泉川に架かっている水門橋(仮称)も架け替えられることとなることから、将来着工されるであろう市道島尾窪線の拡幅に合わせたこの水門橋の拡幅もこの際お願い申し上げる次第です。

市ご当局には水門橋の拡幅について県への働き掛けを賜りますとともに、泉川河川改修の一日も早い完工が成るよう更にご尽力頂き、もって泉川流域住民一同の長年の宿願が一刻も早く成就しますよう切にお願い申し上げます。

要望件名 泉川に架かる水門橋(仮称)の拡幅について

○要望箇所位置図



○要望箇所写真



令和6年5月15日

要 望 書

氷見市長 林 正之 殿

地 区 名	島尾自治会
代表者氏名	中田 正幸
電 話 番 号	91-3221

○要望事項 市道島尾西10号線の交通安全設備(ガードレール)の設置について

○要望箇所 別紙に記載の位置図(写真)のとおり

○要 旨

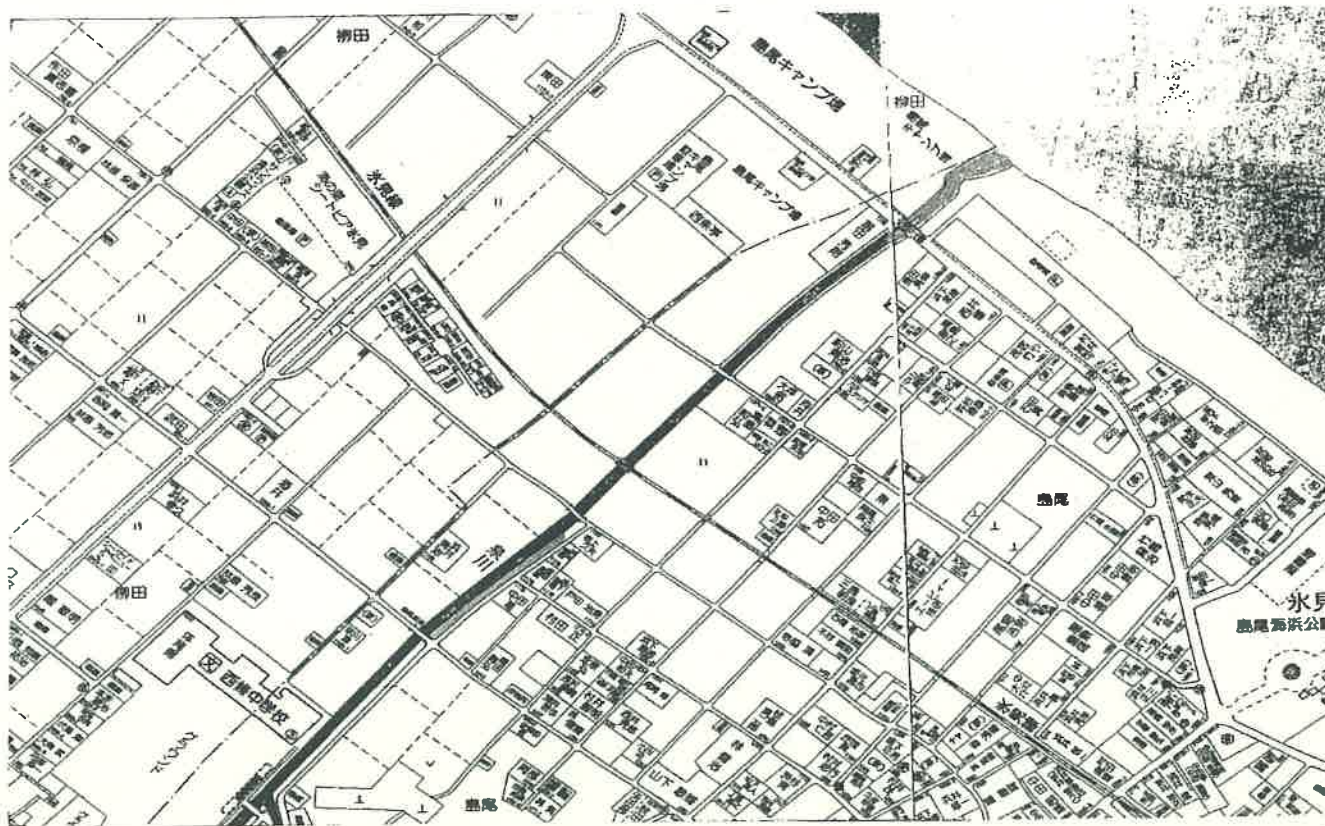
二級河川泉川に沿って南から北に延びる市道島尾西10号線(幅員4m、延長400m)は地域の生活道路として、更には西條中学校への通学道路としても頻繁に使用される重要路線です。

さて、この路線の一部(約20m)は中央部から川に向かって路肩部分が大きく傾く形状となっており、とりわけこの路線と直角に交わる市道島尾東15号線との接点部分は特に傾斜がきつく、誠に危険この上ない状況となっています。

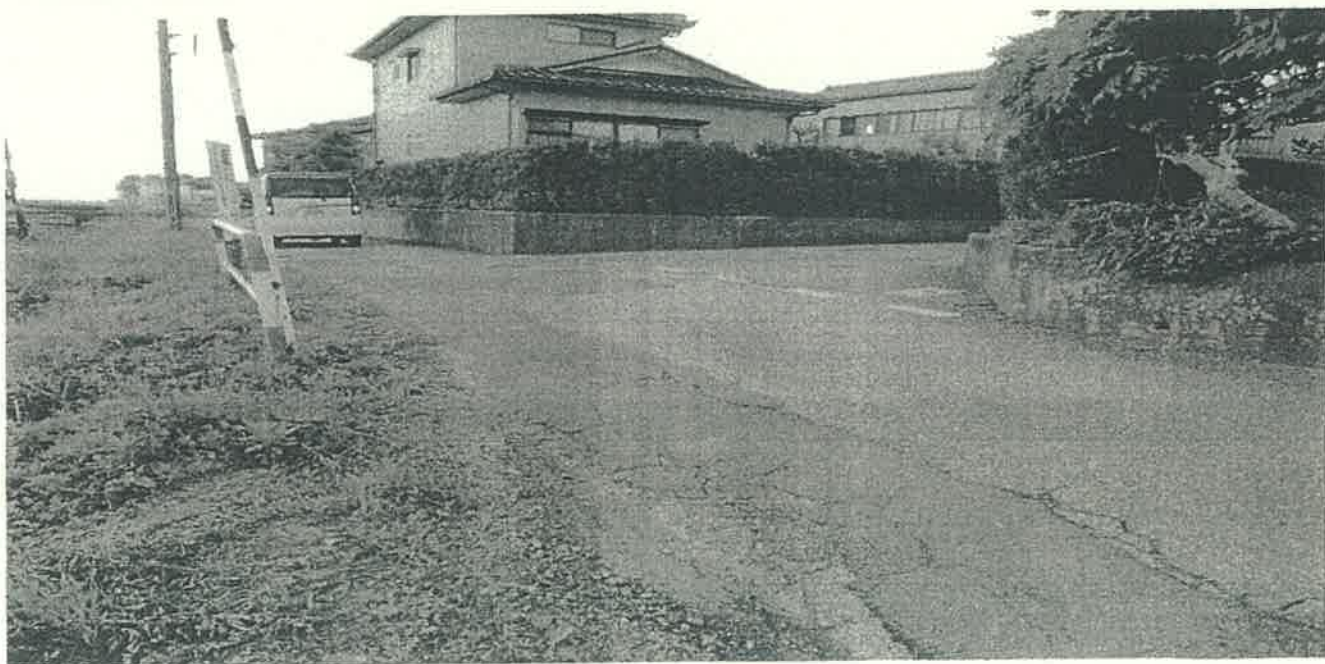
市当局にはこの実情をご賢察頂き、数年前にはこの泉川沿いの一部の箇所に仮施設としてのガードレールを設置されたものの、もとよりこれを持って万全という状況には程遠いことから、更に必要箇所全域にわたっての交通安全施設(ガードレール等)の設置をお願い申します。

要望件名 市道島尾西10号線の交通安全設備(ガードレール)の設置について

○要望箇所位置図



○要望箇所写真



令和6年5月15日

要 望 書

氷見市長 林 正之 殿

地 区 名	島尾自治会
代表者氏名	中田 正幸
電 話 番 号	91-3221

○要望事項 県道下田子島尾線の冠水対策について

○要望箇所 別紙に記載の位置図(写真)のとおり

○要 旨

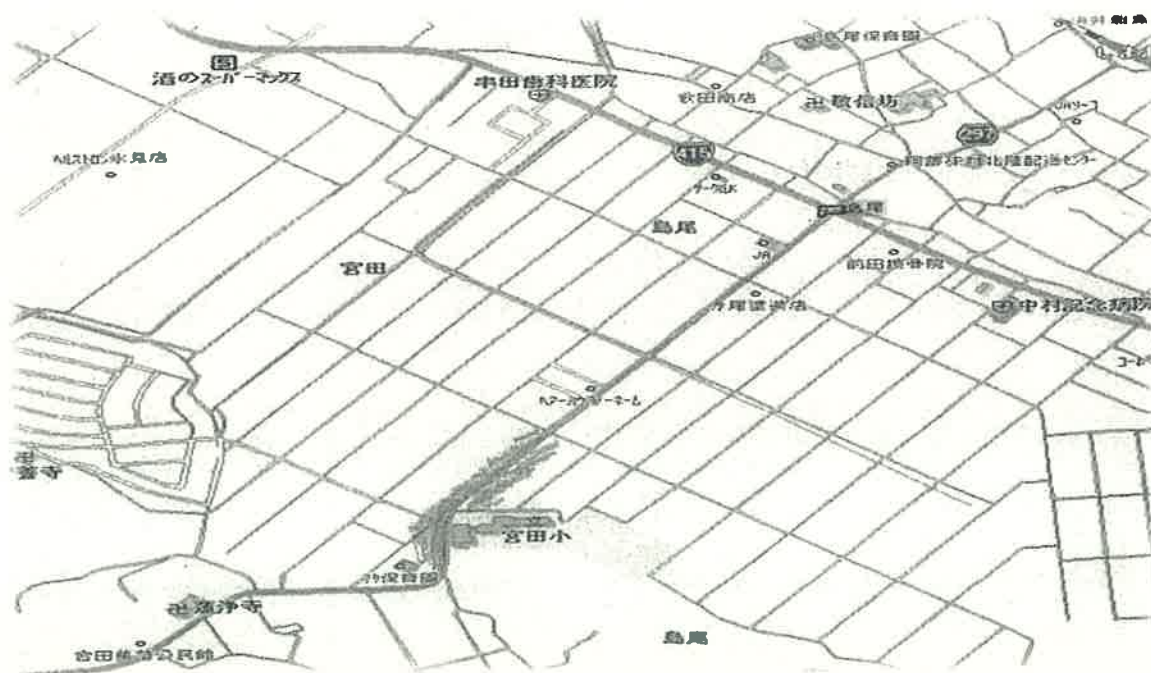
島尾から宮田小学校の下を通って下田子に至る県道下田子島尾線は、地域児童生徒の通学路として、或いは地域の重要な生活・産業道路として大きな役割を担っている地域の幹線道路です。

しかしながら、一旦大雨ともなると宮田小学校の下一帯は排水の悪さ(大雨時には新川及び中川の排水限度を超える)から浸水、冠水地帯となり、その都度交通止めの規制がなされてきています。そしてまた、この県道に面する宮田小学校は災害時における宮田校区全体の指定避難所に定められていることから、一朝有事の際には大混乱となることが予想されます。

現在、市当局では、「泉川水系流域治水プロジェクト協議会」を立ち上げられ、この地域の冠水、浸水防止に向けた検討を重ねられているとも聞き及んでおり、このような状況の一日も早い解消に向けた格段のご尽力をお願い申し上げます。

要望件名 県道下田子島尾線の冠水対策について

○要望箇所位置図



○要望箇所写真

